

AKATSUKI GAKUEN Newsletter

Summer 2024



暁学園報
vol.257

四日市大学 新学長、 暁中学校・高等学校 新校長、就任

暁高等学校、DXハイスクール採択

岡村真さん、パリ五輪代表内定!



四日市大学新学長に、 喜岡渉理事長が就任

→ P4へ

岩崎恭典学長の任期満了を受けて、喜岡渉理事長が四日市大学新学長に就任（兼務）いたしました。環境情報学部の理系化転換など、大学の新たな改革をリードしていきます。

暁中学校・高等学校新校長に、 高木達成氏が就任

→ P5へ

暁中学校・高等学校の校長に、前多度中学校校長を務めた高木達成氏が就任いたしました。中高が目指すこれからの教育については、新校長メッセージへ。

暁高等学校、 DXハイスクールに採択

→ P6へ

文科省による令和6年度高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）に、暁高等学校が採択されました。この事業の下、情報・数学の教育の強化と、ICTを活用した探究的学びの充実を図っていきます。

令和6年度 大学合格実績報告

→ P13-14へ

今年も多くの吉報が届きました。

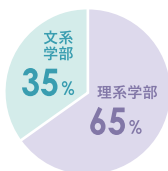
暁高等学校

名古屋大学・名古屋市立大学・三重大学に6名、
早稲田大学(法・商・教育など)5名、
慶應義塾大学(法・経済・商)3名合格の快挙。

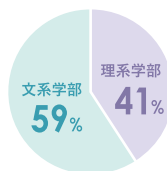
暁中学校・高等学校

A6は最難関・難関国公立大学と、理系にも高い合格実績。
東京大学(文I)、京都大学(工)合格
名古屋大学(理・情報・教育)3名、九州大学(工・歯)4名合格

合格者の
学部系統割合



国公立大学(46名中)



難関私立大学(87名中)

暁学園生、岡村^{まな}真さん、 パリ五輪(体操・女子)代表内定

暁高等学校卒業生で、現在四日市大学1年生の岡村真さんが、2024パリオリンピック(体操・女子)代表に内定いたしました。学園在籍生のオリンピック出場は、初の快挙です。



詳しくは
QRコードから

暁学園理事長

喜岡 渉

Society 5.0を 生きる皆さんへ



まずはAI(人工知能)、機械学習、深層学習(ディープラーニング)についての復習から始めましょう。

AIとは機械に人間のような動作や判断をさせようとする技術全般を指し、AIがそのタスクをこなせるようにするための技術の一つが機械学習と呼ばれているものです。機械学習は、いわば人間が行う学習能力と同様の機能をコンピュータで実現する手法で、コンピュータに大量のデータから指定したアルゴリズムをもとに特徴を発見させ、その特徴に基づいて、コンピュータが最適化や予測、判断などを自動的に行うプロセスを指します。ニューラルネットワークは、その機械学習の手法の一つであり、人間の脳のニューロン同士の結びつきを模したモデルを使用する学習手法で、ネットワークが入力層・隠れ層・出力層の三層構造になっているのが特徴です。三層各層をつなぐそれぞれのルートの重みの強弱を調整することにより、より高度なデータ分析が行えるようになりました。

このニューラルネットワークのアルゴリズムを用いた研究例は1990年後半には飛躍的に増え、例えば沿岸波浪の予測に際して、物理過程から波浪を予測する数値予測に加えて、ニューラルネットワークによる予測手法の研究も盛んに行われていました。しかし、同僚が執筆した論文によると、データユニット数が少なく隠れ層がせいぜい2層程度の予測結果と比べて、データユニットを増やして隠れ層を多層にした予測精度には期待されたほどの改善が見られなかったこともあり、2000年代には一時、機械学習の応用研究そのものが停滞していました。

その停滞を打破したのがディープラーニングです。これは、ニューラルネットワークの隠れ層をさらに大幅に多層化したディープニューラルネットワークを用いて、自力で分析・抽出に必要な特徴を見つけ、精度の高いデータ処理を行えるようにしたアルゴリズムです。昨今のIT技術の進歩やデジタル化の進展に伴い、2000年代には難しかった大量のデータを準備し高速処理することが可能になってきたことによります。

使うデータ分析技術は従来のもものと基本的に同じですが、専門家の解説によると、データの量を指数関数的に増加させていき、ある閾値(チャットGPTでは10の23乗倍)を超えるとAIは急に賢くなる深層学習の特性があるそうです。このままコンピュータの性能向上が進めば、高い自律性と汎用性を持ち人間と意思疎通できるようになる第4世代AI(自律型)へ数年のうちに進化すると予想されています。

喜岡理事長 四日市大学新学長に就任

新学長メッセージ

四日市大学 学長

喜岡 涉

地域をキャンパスに

この度、岩崎恭典学長の任期満了に伴い、私が四日市大学学長を兼任することになりました。

まもなく前期授業も終了しますが、充実したキャンパスライフを過ごしていますか。後期授業に備えて、入学式等で紹介しました本学の学びのコンセプトを再掲いたします。

四日市大学は、学園綱領「人間たれ」を精神基盤に、「世界を見つめ地域を考える」地域貢献型大学として、グローバルな視点で物事を考えつつ、必要に応じて地域視点で行動する、地域社会をリードする人材になっていただくことを教育理念に掲げています。

今、社会の多様な場面でグローバル化が進む中、地球規模の視点をもって地域社会の活性化を担う人材を育成することが強く求められています。さらにはDXによる急速な技術革新、Society5.0の到来など、産業構造も資本集約型から知識集約型へと100年に一度の大転換期にあります。こうした社会システムのみならず、人々の働き方、考え方、そして生き方さえ大きく変わっていく時代である今だからこそ、建学の精神に示された「人間たれ」という人間相互の関係から生まれる価値の重みを認識し、学生一人ひとりを見つめ、それぞれの可能性の芽を育むことで、人生や社会において柔軟に学びの成果を活かすことのできる創造性を涵養する教育に取り組んでおります。

少子化や生産年齢人口の減少による影響は特に地方部において大きく、地域こそが具体的な課題が生じる最前線であり、様々なイノベーション創出のきっかけとなる地域課題の宝庫でもあります。また、地域はDXやGXの最前線として世界とつながっており、世界に目を向け、地域のDXやGXを進める必要があります。これまでの考え方や常識が通じないような地域社会の課題に柔軟に対応していく力が求められますが、これは講義だけでは身に付きません。四日市大学では、両学部とも実際に地域の課題解決に取り組むなど、地域をキャンパスとして実践的な学びの機会を豊富に準備しております。IT社会になるからこそ必要となるコミュニケーション共感力や、主体性・実行力など、さまざまな人間力を養う学修フィールドが用意されており、四日市地域はもちろん、それぞれの地域で皆さんがリーダーとして活躍できる力や、さまざまな課題を解決して次代を創っていく力を育てて参ります。

暁中学校・高等学校 新校長に就任

新校長メッセージ

暁中学校・高等学校
校長

高木 達成

三重県公立中学校の教員として採用され、光陵中学校、多度中学校で校長を務める。教育行政の経験も長く、県と市の教育委員会に勤務した。桑名市教育委員会では、学校教育課長、教育部長等を務め、市の教育改革に尽力した。



織り成す学び

VUCAな時代と言われる、変化が激しく予測困難な時代に生きる生徒の学びはどうあるべきか？一言で言えば「大学入学は通過点に過ぎない」という学びであると思います。大学生活やその後の社会人生活においても常に学び、その学びを次の学びにつなげていける生徒を育てていかなければなりません。実際大学入試でも、入学して満足してしまう学生ではなく、入学後や卒業後の活躍が期待できる学生を獲得するため、多面的な選抜方法で総合的な学力評価を行うようになってきました。教科の学びを縦糸に、教科では学ばない学びを横糸にして強固な学びの布を織り成すことが必要です。限られた紙面ですので、ここでは本校の横糸の学びを3つ紹介させていただきます。

一つ目は、4年生で実施する一般財団法人SFCフォーラムと連携したアントレプレナーシップ(起業家精神)を身につける学びです。この学びでは、「姿勢:社会課題に目を向け自ら解決策を考案しようとする積極的・主体的な姿勢」、「自信:スキルを身につけることで価値を生み出すことができるという実感」、「意欲:次のステップに進むための学びの重要性の理解と成長への意欲」を育てることを目的としています。これらは、起業家を目指す人だけではなく、「いま」を主体的に生きようとするすべての人に必要なものであると確信しています。

二つ目は、グローバル人材としての能力の育成です。グローバル人材とは、語学力だけではなく、コミュニケーション力や違いを超えて協力していく力など、世界のどこにおいても通用する力を有する人材です。本校では、「中学1・2年英語でのケンブリッジ大学出版の教材『Uncover』を使用し、英語を通して世界の文化や生活を学び、自分を表現する力を身につける」、「海外提携校との交流によるコミュニケーション力を高める」、「中学校での海外帰国生入試開設により、帰国生の日本での学びを保障するとともに、他の生徒も帰国生から海外での貴重な経験を学ぶ」など、様々な取り組みを行っています。

三つ目は、生徒の挑戦の推奨です。「数や生物などのオリンピック出場や名古屋大学未来の博士人材育成プログラムへの参加」、「アイシティecoプロジェクトや服のチカラプロジェクト、三重県グローバル大使など社会貢献への取り組み」、「英検などの受験」など、生徒の学校の枠を超えた挑戦を推奨しています。

デジタル化の中で 改めて問う「人間たれ」



四日市看護医療大学 学長

柴田 英治

新学期が始まり、キャンパスは春の暖かさと活気にあふれています。開学して18年目を迎える本学ですが、時代の変化とともに大学をめぐる社会の情勢が加速的に大きく変わっています。

一番大きな変化はITC環境の劇的な進化です。大学の近くに半導体メーカーの巨大な工場が立ち並ぶようになったのはその象徴的な姿と言えるでしょう。今年度から本学は両学科ともにデジタル教科書を使用するようになり、さらに電子カルテの教育への導入によって現在の医療現場への対応も図られています。

一方、新しくできた友人、実習でお世話になる患者さんや病院スタッフなどと触れ合う中でスマホ、パソコン、AIの操作では得ることができない人間として大切なことがあることに気づくはずで。大学は看護・医療の専門家としての学修とともに人間としての成長の場でもあります。

内外ともに進んでいくデジタル化、DXを上手に利用するのが望ましいことは言うまでもありませんが、それを使うみなさんの人間としての成長はさらに重要です。ITC技術に限らずあらゆる技術はそれを使うことがどのような結果をもたらすかについて想像力を働かせることが求められます。しかし、それができる人間になることは実はそれほど簡単なことではないのです。

暁学園の綱領「人間たれ」はITC技術が加速する現代だからこそ改めて思い出すべき言葉です。課外活動も含め、多様な人々とのふれあいの中からこれからの医療専門職としてのイメージを育ててください。

「DXハイスクール」と「人間たれ」

4月16日、文部科学省より令和6年度高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)に、本校が指定されました。DXハイスクールは、AIの発達などSociety 5.0を迎える時代にあって、デジタル等成長分野を支える人材育成を図るため、ICTを活用した文理横断的学び、主体的で探究的な学びに取り組む高等学校等に対して必要な環境整備の経費を支援する事業です。探究活動やICT教育の推進に取り組み、次世代を担う生徒の育成をはかる本校の教育活動が評価され、教職員一同誇らしくもあり、責任の重さを感じる出来事でした。

本校では昨年度入学生より1人1台タブレット(iPad)の完全実施を行い、iPad、電子黒板、ロイノート、スタディサプリ、デジタル教科書などのICT環境を十分に活用できるよう、教務情報部・DXハイスクール推進委員会を中心に取り組んでいます。

しかし、それと同時に大切にしていることがあります。

ICT教育の推進はこれからの時代を生きる生徒1人ひとりにとっては欠かすことのできないスキルであることは間違いありません。しかし、学校の大きな役割の一つは、仲間と共に過ごす空間と安全な環境を提供し、子どもたちが人と人の接触の中で人間的に成長し、人格を形成していく過程を支援することです。人間は他者との出会いから、自分を意識し、自他の葛藤に苦しみながらも互いに成長していきます。そして自他を大切にすることを育み、夢とともに語る友を見つけ、目標に向かって行動できる仲間を作り、子どもたちは少しずつ大人へと成長していきます。学校という空間は、そんな友や仲間とともに過ごす大切な空間であると考えています。

暁学園の綱領は「人間たれ」です。この暁高校という空間で、人を愛し、学問を愛し、美を愛する豊かな心を育てほしいというのが学校長の思いです。



暁高等学校 校長

小林 豊昌



暁小学校 校長
あきら
相馬 哲

仲間とともに

新年度を迎えてから2か月が過ぎ、子どもたちも新たな環境に慣れてきたようです。

私が授業を参観しに行くと、どの学級でも友達とペアになって意見交換をしたり、グループや全体で話し合ったりする活動がたくさん見られ、子どもたちが友達の発言から多くのことを学んでいる姿を目の当たりにします。その時の子どもたちの様子はとても楽しそうで、その様子を見ている私まで楽しくなってきます。感じ方や考え方は人それぞれ異なります。その違いに触れることから新たな学びが始まります。こうして、友達と関わり合いながら共に考え合い、高め合える学習ができるのが学校であり、学校が存在する意義であろうと考えています。本校では、学び合い学習に力を入れることで一人一人の学力を高めるとともに、こうした経験を通して一緒にいて楽しい「友達」から、同じ目標に向かって支え合い協力し合える「仲間」に関係性を高めていってほしいと願っています。

本校では、卒業時の6年生の姿を、学校教育目標「互いのよさを知り、仲間とともに最後まで粘り強く取り組む児童の育成」に込め、令和6年度の学校教育ビジョンを策定しました。そして、その達成に向けて「確かな学力」「豊かな人間性」「健やかな心と体」をバランスよく育成し、どの子にとっても学校生活が楽しく、充実した1年となるよう努めていきたいと考えています。



暁幼稚園 園長
近藤 まり

「対話」

～自分の思いを伝え合おう～

ある日のこと、年長組の男の子が、「こおり鬼しよう」と友達を誘いに来ました。でも、その友達は虫かごを持っていて、今から虫探しに行こうとしていたようでした。「いやだ、やらない」と言って走り去ろうとしました。すると、近くにいたもう一人の男の子が、「〇〇くん、そんなふうに行ったら、ちくちく言葉になっちゃうよ。そういう時はね、『ぼくは、虫探しがしたいんだ』って言ったらいんじゃない」と教えてくれました。すると、「あっ、そうだね」と…

この3人の子どもたちの会話を聞き、自分の思いを伝えることの大切さを改めて実感しました。このまま、「いや」という意思表示だけして走り去ってしまえば、お互いに寂しい気持ちだけが残ってしまいます。「友達を誘って一緒に遊びたいと思った子」「今は、自分の好きな虫探しをした

と思った子」「自分の気持ちの伝え方をアドバイスしてくれた子」、それぞれが自分の思いを伝えることでお互いを理解し、納得して次の行動へ進むことができるのです。

暁幼稚園では、子ども同士、または子どもと教師との「対話」を大切にしながら教育活動を進めています。対話を通して思いを伝え合うことで、他者と繋がり信頼関係を築くことができます。これは、子どもたちの遊びの中のちょっとした1コマですが、このような日々の積み重ねが、子どもたちを大きく成長させていきます。幼児期は、人としての基礎基本を身につける大切な時期です。園では、この大切な時期を逃すことなく、子どもたちの将来に繋がる力を確実に育んでいきます。

四日市大学

大学・学生食堂でのフードロスイベントの開催



三重テレビの取材風景

5月20日に四日市大学と四日市看護医療大学の学生食堂にて、フードロスに関するイベント「アジパンダ食堂」が開催されました。

これは、フードロス対象商品を学生食堂で提供して、学生にフードロスや子ども食堂支援への関心を持ってもらうことを目的に、四日市市内で高校生による多文化共生のまちづくりに取り組む「みんなこ」、四日市子ども食堂ネットワーク、味の素、学生食堂を運営するプラトホテルにご協力をいただき、大学としては全国で初めて実施されました。

今回は、味の素よりハンバーグを無償でご提供いただき、ここでの収益は、四日市市内の子ども食堂の支援に充てられます。

当日は、三重テレビの取材もあり、学生や教職員らが列をつくるなど大変好評で、学生からは「美味しい」との声が多く聞かれました。

学生には、フードロスの現状や子ども食堂の活動について知ってもらうきっかけになればと思います。引き続き、5月27日、6月3・10日に開催されます。

四日市看護医療大学

東海テレビ「ミライCREW」で放映されました

「ミライCREW」は、2024年4月から毎週月曜日に東海テレビで新たに放映されているミニ番組(3分番組)です。番組の企画概要としては、「日本の未来を担う若者たちが抱く夢とは…」をサブタイトルとし、学生が抱く「夢」をテーマにし、様々な分野で頑張る学生を紹介する学生が主役の番組です。そのような特別な番組への参画依頼があり、出演者の選定、取材・撮影の日程調整と事は進み、4月19日(金)の撮影日を迎えました。

撮影日当日は、本格的な放送機材を携えた7名ほどの撮影クルーが来校され、出演者の臨床検査学科4年 車谷歩香さんを中心に、12時30分頃から17時ごろまで撮影・取材が行われました。恵まれた天候の中、臨床検査学科の先生方や学生の協力を得て、滞りなく取材・撮影を行うことができました。そして、名だたる大学と肩を並べる形で、シリーズ6校目として5月27日(月)に本学の放映があり、この企画は本学臨床検査学科の魅力を外に伝える大変良い機会となりました。



暁高等学校

全学年が春の遠足を実施 ～コロナ5類以降、初めての遠足～



全学年春の遠足が行われました。各学年の行先は以下の通りです。

【1年生】ごかつら池ふるさと村・VISON

【2年生】京都

【3年生】ユニバーサルスタジオジャパン

1年生は初めての遠足でしたが、BBQで仲良く食事をした後、VISONを散策しました。2年生は11月の沖縄校外学習を見据え、事前に班で散策ルートを決め、時間いっぱいまで多くの観光地を回りました。『あまり話したことがない人と行きましたが、会話やお店を巡っていく中でとても仲良くなれてとてもうれしかったです。また、余裕を持たせたおかげで、時間通りにバスの集合時間にこれたのでできるだけ余裕もって計画するのは結構大事だなと改めて思いました。』という声も聞かれました。3年生は高校

最後の遠足でしたが、パーク内のアトラクションを目一杯楽しんで、お土産もたくさん買っていました。どの行先においても生徒たちの笑顔が多くみられ、クラスの絆が深まった1日でした。今年度も、勉強も行事も精一杯頑張ります！

暁中学校・高等学校

〈4年〉京都フィールドワーク ～京都大学・同志社大学を見学～

4月のフィールドワーク(春の遠足)で京都を訪れました。旅の目的は、大学見学と観光を通じてクラスや学年の親睦を深めること、そして大学見学を通じてその雰囲気を感じ、進学への意欲を高めることです。

大学見学では、同志社大学と京都大学に行きました。実際に現地に行き、通っている大学生の姿や、キャンパスを見て感じたことが多くありました。まず、大学の施設の規模や雰囲気に驚いたようです。広く、スケールが大きいこと、風情のある立派な建物が、伝統を感じたこと。そして、学生のみなさんがとても輝いて見えたようです。大学生の自由で楽しそうで、やる気に満ちている姿を見ることができました。中には、偶然にも京都大学に通う暁の卒業生と出会った班があり、応援の言葉をかけていただいたとのことです。大学をさらに身近に感じることができました。

観光では、日本の文化や伝統を感じたという人がとても多かったです。景観を崩さないまちづくりを実際に見て、勉強になったという感想もありました。バス停で迷っていたら、地元の方に丁寧に案内してもらったり、お店の人に「おおきに」とお礼を言ってもらったりと、京都の方の心の温かさを感じた人もいました。また、海外からの観光客の方も多く、道を教えて活躍した人もいたようです。

今回のフィールドワークで、進学や進路への意識が高まった人が多かったようです。また、旅の目的である親睦も深めることができました。



暁小学校

第62回「写生大会」を開催



5月14日に第62回「写生大会」が開催されました。今年の大会は、他の行事との関係で3年ぶりの開催となり、3年生以下の児童にとっては初めての写生大会となりました。

子ども達は1日かけて制作に取り組みます。学年毎にテーマが設定されています。例えば5年生のテーマは「校内の風景を描こう ～近くと遠く～」となっており、事前に遠近感が出る作品にするよう指導されます。それぞれがテーマに沿って制作に取り組み、入賞を目指します。

当日はお天気にも恵まれ、室内にも光がさんさんと注ぐもとで大会を開催することができました。それぞれ時間いっぱい集中して制作に取り組むことができました。



暁幼稚園

「絵本の部屋」ができました



暁幼稚園では、一日の園生活を振り返る「帰りの会」の最後に、担任の先生から絵本や紙芝居を読んでもらう時間を毎日設けています。子どもたちは、読み聞かせが大好きです。どの子どもとも集中して聞くことができます。また、金曜日には本を借りて持ち帰り、家庭読書にも取り組んでいます。このように、暁幼稚園では、たくさんの絵本(お話)に触れることで子どもたちの心を耕し、心豊かな子どもに育てていきたいと考えています。

そこで、子どもたちが本を読むことを今まで以上にもっと楽しむことができるように、4月から新しく「絵本の部屋」をつくりました。この部屋は、子どもたちがいつでも読みたい時に来て、ゆったりとした気分で絵本に触れることができる部屋です。部屋の中には、木製の長いベンチが造りつけられていて、その上にクッション座布団が置いてあります。壁には、絵本作家が描いた原画がたくさん飾られています。子どもたちは、思い思いに読みたい本を見つけては、その日当たりのよいベンチに座って、一人で集中して、または友達と一緒に楽しそうに本を読んでいます。



先日、外遊びをしていた子どもたちが「見つけた虫の名前を調べにきた」と何人かでやってきました。そして、部屋に置いてある虫の図鑑を見て、同じ虫が載っていないかと探していました。子どもたちは、絵本の部屋を自分たちなりに工夫して使い始めています。

読書は、子どもたちの心、想像力を豊かにするだけでなく、語彙力、思考力、判断力、表現力、集中力など、いろいろな力を育てていきます。これから、子どもたちが、この部屋で、まだ出会ったことのない未知の世界に数多く出会い、自分たちの世界を大きく広げていってくれることを願っています。



四日市大学

就職
内定率

99.3% (2023年度卒業生)

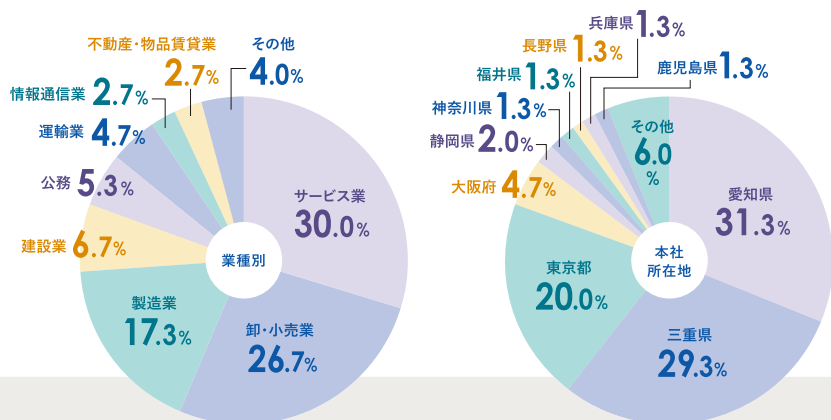


2023年度の卒業生は、新型コロナウイルス感染症の影響をもっとも受けた学生たちでした。晴れの入学式は中止、対面授業はなく、キャンパスに立ち入れずサークルにも入りづらい。新しい友人も作りづらく、アルバイトもままならない・・・そんな生活を2年間経験しました。

そして、大学生活をコロナに翻弄され、悩みを共有できる友人も、相談できる先輩も少ない中、いきなり就職戦線に放り込まれるという戸惑いの中、学生たちの手探りの就活が始まりました。

しかし、そんな状況の中にあっても、本学学生の多くがコロナの影響を感じさせないほどに、インターンシップや企業説明会等に積極的に参加し、早々と内定を獲得していました。

一方、動きが遅く、就職活動が終盤に差し掛かっているのになかなか就職が決まらない学生もいましたが、キャリアサポート課では、モットーである「最後の最後まで学生をサポートする」姿勢で臨み、その結果がこのように高い内定率に繋がったのだと思います。



主な就職先

岡三証券(株)
いちいち信用金庫
セントラル警備保障(株)
三重総合警備保障(株)
イセット(株)
(株)関電パワーテック
都市環境整美(株)
トーテックアメニティ(株)
月島ジェイテクノメンテサービ(株)
西鉄旅行(株)

(一財)東海技術センター
(株)東海テクノ
(株)酒重
(株)中村製作所
日本メディアシステム(株)
マックスバリュ東海(株)
(株)NHK
(株)ドン・キホーテ
ユニー(株)
(株)柿安本店

(株)コロナ
松阪興産(株)
(株)トピア
永大産業(株)
河村電器産業(株)
藤倉航装(株)
大和冷機工業(株)
三重電子(株)
(株)前田テクニカ

水谷建設(株)
第一工業(株)
(一社)日本貨物検査協会
(株)ミエデン
四日市市役所
津市役所
三重県警察本部
伊賀市消防本部
自衛隊

四日市看護医療大学

看護学科

就職
希望者

111名

就職
決定者

104名

(2023年度卒業生)

うち四日市市内の医療機関等 43名

都道府県	医療機関等
三重県	市立四日市病院、三重県立総合医療センター、四日市羽津医療センター、みたき総合病院、四日市消化器病センター、小山田記念温泉病院、桑名市総合医療センター、三重大学医学部附属病院、鈴鹿回生病院、三重県立こころの医療センター、松阪市民病院、三重中央医療センター、津市、ヨナハ丘の上病院、伊勢赤十字病院、四日市市、菟野厚生病院、松阪中央総合病院、鈴鹿中央総合病院
愛知県	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院、名古屋市立大学病院、名古屋掖済会病院、藤田医科大学病院、藤田医科大学岡崎医療センター、藤田医科大学ばんだね病院、JA愛知厚生連海南病院、津島市民病院、一宮市立市民病院、一宮西病院、愛知医科大学病院、半田市立半田病院
岐阜県	大垣市民病院、鷺見病院
静岡県	聖隷三方原病院
兵庫県	兵庫県立病淡路医療センター
東京都	東京医科大学病院、東京医科大学八王子医療センター
神奈川県	横須賀共済病院

臨床検査学科

就職
希望者

21名

就職
決定者

15名

(2023年度卒業生)

※進学希望・決定者 2名(四日市看護医療大学大学院、新潟大学大学院)

都道府県	医療機関等
三重県	みたき総合病院、桑名市総合医療センター、伊勢赤十字病院
愛知県	愛知医科大学病院、大同病院、刈谷豊田総合病院、常滑市民病院、JA愛知厚生連稲沢厚生病院、愛知健康増進財団、あいち健康クリニック、(株)ナゴヤ医学学術センター
岐阜県	(株)メディック
富山県	富山県立中央病院
埼玉県	(株)BML



国家試験状況

看護師 **91.9%**

(受験者111名/合格者102名)

保健師 **97.1%**

(受験者34名/合格者33名)

助産師 **100%**

(受験者9名/合格者9名)

臨床検査技師 **69.6%**

(受験者23名/合格者16名)

全体状況

3月から企業の広報活動が開始され、学生が主体的に就職活動できるよう、キャリア支援委員会・アドバイザー教員を中心に全学的な体制でサポートを継続しています。

また、国試対策を強化し、全国平均を超える合格率を目標としていきます。

暁高等学校



名古屋大学・名古屋市立大学・三重大学に6名合格！
早稲田大学5名、慶應義塾大学3名、合格！

2023年度卒業生は77.5%が四年制大学、4.2%が短期大学、14.1%が専門学校、1.5%が就職、2.7%が再受験等という進路結果となりました。国公立大学では名古屋大学・名古屋市立大学・三重大学など合計16名の合格者を出すことができました。私立大学では、早稲田大学5名、慶應義塾大学3名など、難関私立大学への合格者が大幅に増え、中京大学30名、名城大学22名など、近隣の大学への合格者も伸びています。また、併設校である四日市大学や四日市看護医療大学へは合わせて39名が合格しました。なかでも四日市看護医療大学進学者のうち7名が育成会奨学生試験に合格したのは、日々の学習に取り組んだ成果のひとつと考えます。将来、地域貢献の担い手となって活躍してくれることでしよう。

今年度も生徒たちの進路希望を実現させるために、学年団・進路指導部は最大限の支援をしていきます。



主な実績

名古屋大学(医・看護)、名古屋市立大学(経済)、三重大学(人文・工・教育2名)
早稲田大学(法・商・教育・人間科学・スポーツ科学)
慶應義塾大学(法・経済・商)

国公立大学・大学校 合計16名

北見工業	1	三重	4	名古屋市立	1
新潟	1	広島	1	芸術文化観光専門職	1
福井	1	鳴門教育	1	高知工科	1
静岡	1	旭川市立	1		
名古屋	1	釧路公立	1		

短期大学 合計11名

三重短大	2	名古屋短期大学	1
愛知みずほ短期大学	1	名古屋文化短期大学	2
愛知学院大学短期大学部	1	鈴鹿大学短期大学部	1
高田短期大学	3		

専門学校 合計46名

三重県立公衆衛生学院	1	ミエヘアアーティストアカデミー	1
トライデントデザイン専門	1	ユマニテク医療福祉大学校	4
代々木アニメーション学院	1	ユマニテク看護助産	7
大阪医療技術専門	1	桑名医師会	2
東京モード学園	1	四日市医師会看護専門	3
東京通信大学	1	聖十字看護専門	3
日本医療学院専門	1	中日美容	5
日本工学院専門	1	名古屋美容	1
名古屋スクール・オブ・ビジネス	1	名古屋スイーツ&カフェ専門	1
名古屋動物専門	1	名古屋医専	3
名鉄自動車専門学校	1	名古屋医療秘書福祉専門	1
履正社国際医療スポーツ専門	2	名古屋工学院専門	1
トヨタ名古屋自動車大学校	1		

私立大学 合計363名

つくば国際	1	中部	16
慶應義塾	3	同朋	1
工学院	1	名古屋外国語	9
中央	2	名古屋学院	11
東海	1	名古屋芸術	9
東京農業	1	名古屋商科	3
東京理科	1	名古屋造形	2
東洋	1	南山	8
日本	1	日本福祉	6
日本体育	1	名城	22
法政	1	東海学園	9
明治	3	名古屋文理	1
専修	1	人間環境	1
国士館	1	皇學館	10
帝京	1	鈴鹿医療科学	20
立教	1	四日市	8
早稲田	5	鈴鹿	1
金沢工業	2	四日市看護医療	31
金沢学院	1	京都産業	1
岐阜保健	1	同志社	4
愛知医療学院	2	立命館	12
名古屋国際工科専門職	1	龍谷	3
修文	2	大阪医科薬科	1
名古屋学芸	8	大阪芸術	2
愛知	8	関西	1
愛知学院	22	近畿	11
愛知医科	1	阪南	1
愛知工業	5	大手前	1
愛知淑徳	14	神戸学院	2
金城学院	10	流通科学	1
大岡山学園	6	大和	2
相模大学	8	大阪経済法科	4
中京	30	追手門学院	2

※既卒者含む

暁中学校・高等学校

東京大学・京都大学・名古屋大学・九州大学に9名合格！
理系学部への進学に強さを発揮



「受験勉強の成功」「入試は3月12日まで」例年通りこの2つの目標を掲げて最終学年がスタートしました。将来を切り開こうと真摯に、また必死に努力する生徒たちの日常の姿に胸を打たれ、学年団全員が「生徒の為に」という思いを一層強くしました。国公立大学後期日程試験(3月12日)あるいは私立大学後期試験(3月実施)を受験し、最後の最後まで頑張り抜く姿勢を買ってくれたことが、我々教員にとって無上の喜びでした。この貴重な経験は今後の人生に必ずプラスになると信じています。今年度はもちろん、その先もこの姿勢を暁中学校・高等学校(6年制)の伝統として受け継がせていきたいです。

主な実績

東京大学(文I)、京都大学(工)
名古屋大学(理・情報・教育)、九州大学(工3名・歯)

国公立大学合格**46名**、うち理系学部**65%**

三重大学(医-医)2名含む、医学部・歯学部・薬学部合格**29名**

難関私立大学合格**87名**、うち理系学部**41%**

国公立大学 合計46名

東京……………1	北見工業……………1	滋賀……………2	岐阜薬科……………1
京都……………1	茨城……………1	奈良女子……………1	京都府立……………1
名古屋……………3	千葉……………1	大分……………1	大阪公立……………4
九州……………4	東京藝術……………1	富山県立……………2	兵庫県立大学……………1
三重……………10	金沢……………1	名古屋市立……………1	公立鳥取環境……………3
名古屋工業……………2	静岡……………1	三重県立看護……………1	北九州市立……………1

医学部医学科 合計6名

三重……………2
藤田医科……………1
愛知医科……………2
北里大学……………1

私立大学 合計308名

早稲田……………6	学習院……………1	神奈川……………2	修文……………2	皇學館……………3
慶應義塾……………3	北里……………2	関東学院……………1	大同……………5	鈴鹿……………1
上智……………1	工学院……………1	洗足学園音楽……………1	中京……………12	鈴鹿医療科学……………10
東京理科……………9	國學院……………1	金沢工業……………6	中部……………6	四日市看護医療……………3
明治……………4	駒澤……………2	松本歯科……………2	東海学園……………4	京都産業……………2
青山学院……………3	昭和……………2	岐阜医療科学……………3	豊田工業……………1	京都先端科学……………1
立教……………2	昭和女子……………1	岐阜協立……………1	名古屋外国語……………4	京都橘……………1
中央……………4	成蹊……………1	岐阜保健……………2	名古屋学院……………1	京都薬科……………1
南山……………13	専修……………1	愛知……………8	名古屋学芸……………3	同志社女子……………1
関西……………7	東海……………1	愛知医科……………2	名古屋芸術……………2	龍谷……………4
関西学院……………6	東京歯科……………4	愛知学院……………9	名古屋商科……………3	大阪産業……………3
同志社……………6	東洋……………3	愛知工業……………5	名古屋造形……………1	大阪電気通信……………1
立命館……………23	日本……………2	愛知淑徳……………4	名古屋文理……………1	近畿……………14
北海道医療……………1	日本歯科……………1	愛知東邦……………9	日本福祉……………2	桃山学院……………1
奥羽……………1	日本女子……………1	一宮研伸……………2	人間環境……………1	関西国際……………1
日本工業……………1	武蔵野……………1	桜花学園……………1	藤田医科……………5	神戸薬科……………1
東京基督教……………1	麻布……………1	金城学院……………8	名城……………23	立命館アジア太平洋……………1

※既卒者含む

オープンキャンパス・学校説明会等〈6月～9月〉

※詳細は各校HP参照

● 四日市大学

オープンキャンパス …………… 6/15(土)・7/13(土)・8/3(土)・8/24(土)

● 四日市看護医療大学

オープンキャンパス …………… 6/9(日)・7/20(土)・8/10(土)

● 暁高等学校

看護医療系対象説明会 …………… 8/6(火)
親子説明会 …………… 8/3(土)
オープンスクール・保護者説明会 …… 9/22(日)

● 暁中学校・高等学校

個別説明会&スクールツアー ……… 6/15(土)・8/5(月)
中学校説明会 …………… 8/24(土)・9/23(月・祝)

● 暁小学校

学校説明会 …………… 6/8(土)・7/3(水)・9/22(日)
イングリッシュオープンスクール …… 8/1(木)または8/2(金)
夏休み個別相談会 …………… 8/24(土)

● 暁幼稚園

3歳児体験会 …………… 7/13(土)・8/8(木)
入園願書受付日 …………… 8/30(金)・9/2(月)
遊ぼう会 …………… 6/15(土)・7/26(金)・9/21(土)



[学園報 夏号 vol.257]

発行日 / 2024年6月7日

発行 / 学校法人暁学園

〒512-8538 四日市市萱生町238 TEL 059-337-2345

学園HP / <https://www.akatsuki.ed.jp>



暁学園公式キャラクター
アルパちゃん